

**平成五年通商産業省令第六十一号**

特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律に基づく届出等に関する省令

特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律（平成四年法律第八号）第五条第三項、第四項及び第五項（同法第九条第四項において準用する場合を含む。）、第九条第二項及び第三項並びに第十条第四項の規定に基づき、並びに同法の規定を実施するため、特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律に基づく届出等に関する省令を次のように定める。

（輸出移動書類の交付）

**第一条** 特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律（以下「法」という。）第五条第一項の輸出移動書類の交付を受けようとする者は、様式第一による申請書二通を経済産業大臣に提出しなければならない。

2 経済産業大臣は、前項の申請が輸出の承認の内容と一致することを確認したときは、速やかに、当該申請書にその旨を記入し、輸出移動書類としてそのうち一通を申請者に交付しなければならない。

（輸出移動書類等の汚損等の届出及び再交付の申請）

**第二条** 法第五条第三項又は第九条第二項（法第十六条において読み替えて準用する場合を含む。）の規定による届出は、様式第二による届出書を経済産業大臣に提出してしなければならない。この場合において、輸出移動書類若しくは輸入移動書類又は法第十四条第一項の認定を受けた者が輸入する特定有害廃棄物等に係る移動書類（以下「輸出移動書類等」という。）が汚損されたために届け出るときは、当該輸出移動書類等を届出書に添付しなければならない。

2 法第五条第三項又は第九条第二項の規定による申請は、様式第三による申請書を経済産業大臣に提出してしなければならない。

（紛失した輸出移動書類等の回復の届出）

**第三条** 法第五条第四項又は第九条第三項（法第十六条において読み替えて準用する場合を含む。）の規定による届出は、様式第四による届出書に、回復した輸出移動書類等を添付し、経済産業大臣に提出してしなければならない。

（輸入移動書類の交付）

**第四条** 法第九条第一項の輸入移動書類の交付を受けようとする者は、様式第五による申請書二通に、当該特定有害廃棄物等に係る移動書類及びその写し各一通を添付し、経済産業大臣に提出しなければならない。

2 経済産業大臣は、前項の申請について法第九条第一項の確認をしたときは、速やかに、当該申請書にその旨を記入し、そのうち一通に前項の移動書類を添付し、輸入移動書類として申請者に交付しなければならない。

（輸入移動書類又は再生利用等目的輸入事業者等が携帯する移動書類の記載内容と異なる運搬の届出）

**第五条** 法第十条第四項（法第十六条において読み替えて準用する場合を含む。）の規定による届出は、様式第六による届出書に、輸入移動書類又は再生利用等目的輸入事業者等が携帯する移動書類を添付し、経済産業大臣に提出してしなければならない。

**附 則**

（施行期日）

この省令は、法の施行の日から施行する。

**附 則（平成一二年一月二九日通商産業省令第三六九号）**

この省令は、平成十三年一月六日から施行する。ただし、様式第一から様式第三まで及び様式第六の改正規定（「通商産業大臣」を「経済産業大臣」に改める部分を除く。）は、公布の日から施行する。

**附 則（平成二七年九月一日経済産業省令第六四号）**

（施行期日）

1 この省令は、公布の日から施行する。

（経過措置）

2 この省令の施行の前日に特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律第五条第三項若しくは第九条第二項又はこの省令による改正前の特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律に基づく届出等に関する省令第三条第一項若しくは第四条第一項の規定により申請された輸出移動書類又は輸入移動書類に係る特定有害廃棄物等については、この省令による改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

**附 則（平成三〇年六月二七日経済産業省令第三七号）**

この省令は、特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律の一部を改正する法律（平成二十九年法律第六十二号）の施行の日（平成三十年十月一日）から施行する。

**附 則（令和元年七月一日経済産業省令第一七号）**

この省令は、不正競争防止法等の一部を改正する法律の施行の日（令和元年七月一日）から施行する。

**附 則（令和二年一二月二八日経済産業省令第九二号）**

（施行期日）

**第一条** この省令は、公布の日から施行する。

（経過措置）

**第二条** この省令の施行の際現にあるこの省令による改正前の様式（次項において「旧様式」という。）により使用されている書類（第九十二条による改正前の電気事業法等の一部を改正する等の法律の施行に伴う経過措置に関する省令様式第十三を除く。）は、この省令による改正後の様式によるものとみなす。

2 この省令の施行の際現にある旧様式による用紙（第九十二条による改正前の電気事業法等の一部を改正する等の法律の施行に伴う経過措置に関する省令様式第十三を除く。）については、当分の間、これを取り繕って使用することができる。

## 様式第1（第1条関係）

様式第1（第1条関係）

## 輸出移動書類交付申請書

経済産業大臣 殿

※交付番号	
※交付年月日	

申請者

記名又は署名 \_\_\_\_\_ 申請年月日 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

次の輸出の承認に係る特定有害廃棄物等について、輸出移動書類の交付を受けたいので、特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律に基づく届出等に関する省令第1条第1項の規定により、別紙を添えて申請します。

なお、本輸出移動書類交付申請の内容は、当該特定有害廃棄物等の輸出承認を受けた内容と相違ありません。

輸出承認番号 \_\_\_\_\_ 輸出承認の日付 \_\_\_\_\_

※ 交付又は不交付

この輸出移動書類交付申請は、輸出の承認の内容と一致する ため、特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に  
しない  
関する法律第5条第1項の規定により輸出移動書類を交付する。  
しない。

経済産業大臣の記名押印

日 付 \_\_\_\_\_

資 格 \_\_\_\_\_

記名押印 \_\_\_\_\_

記入上の注意事項

- ※印の欄は、記入しないでください。
- 用紙の大きさは日本産業規格A4とします。
- 別紙は、英語表記のみでも可とします。

別紙

## Movement document for transboundary movements/shipments of waste

特定有害廃棄物等の越境移動のための移動書類

1. Corresponding to notification No 通告番号:		2. Serial/total number of shipments 移動番号/総回数: /	
3. Exporter 輸出者 - notifier Registration No: Name 氏名/名称: Address 住所/所在地:  Contact person 連絡責任者氏名: Tel: Fax: E-mail:		4. Importer 輸入者 - consignee Registration No: Name 氏名/名称: Address 住所/所在地:  Contact person 連絡責任者氏名: Tel: Fax: E-mail:	
5. Actual quantity 実際の運搬量: Tonnes(Mg): m <sup>3</sup> :		6. Actual date of shipment 実際の移動日:	
7. Packaging 全てのこの包の形態 Type(s) (1)形態: Number of packages この包数: Special handling requirements 特別な取扱の指示: (2) Yes: <input type="checkbox"/> No: <input type="checkbox"/>			
8.(a) 1 <sup>st</sup> Carrier (3) 第一運搬者: Registration No 登録番号: Name 氏名/名称: Address 住所/所在地:  Contact person 連絡責任者: Tel: Fax: E-mail:		8.(b) 2 <sup>nd</sup> Carrier 第二運搬者: Registration No 登録番号: Name 氏名/名称: Address 住所/所在地:  Contact person 連絡責任者: Tel: Fax: E-mail:	
		8.(c) 3 <sup>rd</sup> Carrier 第三運搬者: Registration No 登録番号: Name 氏名/名称: Address 住所/所在地:  Contact person 連絡責任者: Tel: Fax: E-mail:	
More than 3 carriers 運搬者が3者より多い場合 (2) <input type="checkbox"/>			
Means of transport 運搬手段 (1): Date of receipt/transfer 引渡しを受けた日付/運搬を開始した日付:  Signature 署名:		Means of transport 運搬手段 (1): Date of receipt/transfer 引渡しを受けた日付/運搬を開始した日付:  Signature 署名:	
9. Waste generator(s) - producer(s) 全ての発生者-生産者 (5): Registration No 登録番号: Name 氏名/名称: Address 住所/所在地:  Contact person 連絡責任者氏名: Tel: Fax: E-mail: Site of generation 発生場所 (2):		12. Designation and composition of the waste 廃棄物の名称及び組成 (2):	
10. Disposal facility 処分施設 <input type="checkbox"/> or recovery facility 又は回収施設 <input type="checkbox"/> Registration No 登録番号: Name 施設名: Address 住所/所在地:  Contact person 連絡責任者: Tel: Fax: E-mail: Actual site of disposal/recovery 実際の処分/回収の場所 (2):		13. Physical characteristics 物理的特性 (1):	
11. Disposal/recovery operation(s) 全ての処分又は回収作業 D-code 分類コード D / R-code 分類コード R (1):		14. Waste identification 廃棄物の同定 (fill in relevant codes) (required to state) 関連する分類記号欄に記入 *印は必須事項 (i) Basel Annex VIII (or IX if applicable) * バーゼル条約附属書 VIII (又は該当する場合 附属書 IX) : (ii) OECD code (if different from (i)) * OECD 分類コード ((i)に該当しない場合) : (iii) EC list of wastes EC 廃棄物一覧: (iv) National code in country of export 輸出国の法規による分類コード: (v) National code in country of import 輸入国の法規による分類コード: (vi) Other (specify) その他 (明細を記述のこと) : (vii) Y-code * Y 番号: (viii) H-code * H 番号 (1): (ix) UN class 国際連合分類区分 (1) : (x) UN Number 国際連合番号: (xi) UN Shipping name 国際連合品名: (xii) Customs code(s) (HS) * 輸出入統計品目:	
15. Exporter's - notifier's / generator's - producer's (4) declaration 輸出者による申告: I certify that the above information is complete and correct to my best knowledge. I also certify that legally enforceable written contractual obligations have been entered into, that any applicable insurance or other financial guarantee is in force covering the transboundary movement and that all necessary consents have been received from the competent authorities of the countries concerned. 上記の情報は私の知る限りにおいて完全かつ正確であることを証明します。また、法的効力のある書面による契約義務事項が締結されていること、越境移動に対して適用される保険又は金銭的保証が有効であること、及び、関係国の権限ある当局から全ての必要な同意を得ていることを証明します。 Name 氏名/名称: Date 日付: Signature 署名:			
16. For use by any person involved in the transboundary movement in case additional information is required: 越境移動の関係者による追加的な情報が必要な場合の使用欄			
17. Shipment received by importer - consignee (if not facility): 輸入者による廃棄物の受領 (処分・回収施設での受領でない場合)		Date 日付:	Name 氏名/名称: Signature 署名:
TO BE COMPLETED BY DISPOSAL / RECOVERY FACILITY 処分施設又は回収施設の記入欄			
18. Shipment received 廃棄物の受領 at disposal facility 処分施設 <input type="checkbox"/> or recovery facility 又は回収施設 <input type="checkbox"/> Date of reception 引渡しを受けた日付: Accepted 受入 <input type="checkbox"/> Rejected 拒否*: <input type="checkbox"/> <small>Immediately contact competent authorities 'ただちに権限のある当局に連絡すること'</small> Quantity received 引渡しを受けた量: Tonnes (Mg): m <sup>3</sup> : Approximate date of disposal/recovery 処分を予定している日付: Disposal/recovery operation 処分の方法 (1):  Name 氏名/名称: Date 日付: Signature 署名:		19. I certify that the disposal/recovery of the waste described above has been completed. 上記に記載した廃棄物について確かに処分又は回収しました。 Name 氏名/名称: Date 日付: Signature and stamp 署名及び押印:	

(1) See list of abbreviations and codes on the next page 次ページの略語及び分類記号一覧を参照すること。

(2) Attach details if necessary 必要な場合詳細を添付すること。

(3) If more than 3 carriers, attach information as required in blocks 8 (a,b,c). 運搬者が3社より多い場合、第8欄(a, b, c)の必要事項と同様の情報を添付すること。

(4) Required by the Basel Convention 非 OECD 加盟国向け輸出の際の必要事項。

(5) Attach list if more than one 複数の場合、一覧を添付すること。

FOR USE BY CUSTOMS OFFICES (if required by national legislation)			
<b>20. Country of export - dispatch or customs office of exit</b>  The waste described in this movement document left the country on:  Signature:  Stamp:		<b>21. Country of import - destination or customs office of entry</b>  The waste described in this movement document entered the country on:  Signature:  Stamp:	
<b>22. Stamps of customs offices of transit countries</b>			
Name of country: Entry:		Name of country: Entry:	
Exit:		Exit:	
Name of country: Entry:		Name of country: Entry:	
Exit:		Exit:	

**List of Abbreviations and Codes Used in the Movement Document 移動書類で使用する略語及び分類記号一覧**

**DISPOSAL OPERATIONS (block 11) 処分作業 (第11欄)**

- D1 Deposit into or onto land, (e.g., landfill, etc.) 地中又は地上への投棄 (例えば、埋立)
- D2 Land treatment, (e.g., biodegradation of liquid or sludgy discards in soils, etc.) 土壌処理 (例えば、液状又は泥状の廃棄物の土中における生物分解)
- D3 Deep injection, (e.g., injection of pumpable discards into wells, salt domes or naturally occurring repositories, etc.) 地中の深部への注入 (例えば、井戸、岩塩ドーム又は天然の貯留場所へのポンプ注送が可能な廃棄物の注入)
- D4 Surface impoundment, (e.g., placement of liquid or sludge discards into pits, ponds or lagoons, etc.) 表面貯留 (例えば、液状又は泥状の廃棄物をくぼ地、池又は湖に貯留すること)
- D5 Specially engineered landfill, (e.g., placement into lined discrete cells which are capped and isolated from one another and the environment), etc. 特別に設計された処分場における埋立て (例えば、ふたをされ、かつ、相互に及び周囲から隔離されている遮水された区画群に埋め立てること)
- D6 Release into a water body except seas/oceans 海洋を除く水域への放出
- D7 Release into seas/oceans including sea-bed insertion 海洋への放出 (海底下への挿入を含む)
- D8 Biological treatment not specified elsewhere in this list which results in final compounds or mixtures which are discarded by means of any of the operations in this list この一覧において他に規定されていない生物学的処理であって、その結果生ずる最終的な化合物又は混合物がこの一覧に掲げるいずれかの作業方法によって廃棄されることとなるもの
- D9 Physico-chemical treatment not specified elsewhere in this list which results in final compounds or mixtures which are discarded by means of any of the operations in this list (e.g., evaporation, drying, calcination, neutralization, precipitation, etc.) この一覧において他に規定されていない物理化学的処理であって、その結果生ずる最終的な化合物又は混合物がこの一覧に掲げるいずれかの作業方法によって廃棄されることとなるもの (例えば、蒸発、乾燥、凝縮、中和、沈殿)
- D10 Incineration on land 陸上における焼却
- D11 Incineration at sea 海洋における焼却
- D12 Permanent storage, (e.g., emplacement of containers in a mine, etc.) 永久保管 (例えば、容器に入れ鉱坑において保管すること)
- D13 Blending or mixing prior to submission to any of the operations in this list この一覧に掲げるいずれかの作業に先立つ混合又は混合
- D14 Repackaging prior to submission to any of the operations in this list この一覧に掲げるいずれかの作業に先立つ梱包
- D15 Storage pending any of the operations in this list この一覧に掲げるいずれかの作業が行われるまでの間の保管

**RECOVERY OPERATIONS (block 11) 回収作業 (第11欄)**

- R1 Use as a fuel (other than in direct incineration) or other means to generate energy (Basel/OECD) - Use principally as a fuel or other means to generate energy (EU) 燃料としての利用 (直接焼却を除く) 又はエネルギーを得るための他の手段としての利用 (バーゼル条約及びOECD決定) 一主として燃料としての利用又はエネルギーを得るための他の手段としての利用 (EU)
- R2 Solvent reclamation/regeneration 溶剤の回収利用又は再生
- R3 Recycling/reclamation of organic substances which are not used as solvents 溶剤として使用しない有機物の再生利用又は回収利用
- R4 Recycling/reclamation of metals and metal compounds 金属及び金属化合物の再生利用又は回収利用
- R5 Recycling/reclamation of other inorganic materials その他の無機物の再生利用又は回収利用
- R6 Regeneration of acids or bases 酸又は塩基の再生
- R7 Recovery of components used for pollution abatement 汚染の除去のために使用した成分の回収
- R8 Recovery of components from catalysts 触媒からの成分の回収
- R9 Used oil re-refining or other reuses of previously used oil 使用済み油の精製又はその他の再利用
- R10 Land treatment resulting in benefit to agriculture or ecological improvement 農業又は生態系の改良に役立つ土壌処理
- R11 Uses of residual materials obtained from any of the operations numbered R1-R10 R1 から R10 までに掲げる作業から得られた残渣の利用
- R12 Exchange of wastes for submission to any of the operations numbered R1-R11 R1 から R11 までに掲げる作業に提供するための廃棄物の交換
- R13 Accumulation of material intended for any operation in this list この一覧に掲げるいずれかの作業のための物の集積

**PACKAGING TYPES (block 7) 梱包の形態 (第7欄)**

1. Drum ドラム缶 2. Wooden barrel 木樽 3. Jerrican ジェリー缶 4. Box 箱 5. Bag 袋 6. Composite packaging 混合梱包 7. Pressure receptacle 圧縮容器  
8. Bulk ばら積み 9. Other (specify) その他 (明細を記入すること)

**MEANS OF TRANSPORT (block 8) 運輸輸送手段 (第8欄)**

R = Road 道路 T = Train/rail 鉄道 S = Sea 海路 A = Air 空路 W = Inland waterways 内水航路

**PHYSICAL CHARACTERISTICS (block 13) 物理的特性 (第13欄)**

- 1 Powdery / powder 粉状又は粉 2 Solid 固状 3 Viscous / paste 高粘着性/糊状 4 Sludgy 泥状 5 Liquid 液状 6 Gaseous ガス状  
7. Other (specify) その他 (明細を記入すること)

**H-CODE AND UN CLASS (block 14) H 番号及び国際適合分類区分 (第14欄)**

UN class	H-code	Characteristics 特性
1	H1	Explosive 爆発性
3	H3	Flammable liquids 引火性の液体
4.1	H4.1	Flammable solids 可燃性の固体
4.2	H4.2	Substances or wastes liable to spontaneous combustion 自然発火しやすい物質又は廃棄物
4.3	H4.3	Substances or wastes which, in contact with water, emit flammable gases 水と作用して引火性のガスを発生する物質又は廃棄物
5.1	H5.1	Oxidizing 酸化性
5.2	H5.2	Organic peroxides 有機過酸化物
6.1	H6.1	Poisonous (acute) 毒性 (急性)
6.2	H6.2	Infectious substances 病毒をうつしやすい物質
8	H8	Corrosives 腐食性
9	H10	Liberation of toxic gases in contact with air or water 空気又は水と作用することによる毒性ガスの発生
9	H11	Toxic (delayed or chronic) 毒性 (遅発性又は慢性)
9	H12	Ecotoxic 生態毒性
9	H13	Capable, by any means, after disposal of yielding another material, e.g., leachate, which possesses any of the characteristics listed above 処分の後、何らかの方法により、上記に掲げる特性を有する他の物 (例えば、浸出液) を生成することが可能な物

Further information, in particular related to waste identification (block 14), i.e. on Basel Annexes VIII and IX codes, OECD codes and Y-codes, can be found in a Guidance/Instruction Manual available from the OECD and the Secretariat of the Basel Convention 詳細に関して、特に廃棄物の同定 (第14欄) に関連するバーゼル条約附属書VIII及びIXの分類記号、OECD決定の分類記号及びY番号については、OECD及びバーゼル条約事務局のガイダンス又は手引書で見る事ができる。

## 様式第2（第2条関係）

## 様式第2（第2条関係）

※整理番号	
※受理年月日	年 月 日

移動書類の汚損に関する届出書  
 輸出移動書類の紛失  
 輸入移動書類

年 月 日

経済産業大臣 殿

氏名又は名称  
 住所又は所在地  
 届出者 法人にあってはその代表者の氏名  
 担当者名  
 電話番号 ( )

移動書類が汚損されたので、特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に  
 下記の輸出移動書類が失われたので、特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に  
 輸入移動書類

第5条第3項  
 関する法律 第9条第2項（法第16条において読み替えて準用する場合を含む。）

の規定により届け出ます。

記

輸出移動書類の交付番号 輸入	
輸出移動書類の交付年月日 輸入	年 月 日
輸出移動書類が汚染された年月日 輸入移動書類が失われた	年 月 日

- 注(1) ※印欄は、記入しないでください。  
 (2) 用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。  
 (3) 輸出移動書類若しくは輸入移動書類又は法第14条第1項の認定を受けた者が輸入する当該特定有害廃棄物等に係る移動書類が汚損されたために届け出るときは、当該輸出移動書類若しくは輸入移動書類又は移動書類を添付すること。  
 (4) 移動書類の汚染、紛失については、交付番号、交付年月日については、記載の必要はないものとする。

様式第3（第2条関係）

※整理番号	
※再交付番号	
※再交付年月日	年 月 日

輸出  
輸入 移動書類の再交付に関する申請書

年 月 日

経済産業大臣 殿

申請者 氏名又は名称  
住所又は所在地  
法人にあってはその代表者の氏名  
担当者名  
電話番号 ( )

下記の輸出  
輸入 移動書類の再交付を受けたいので、特定有害廃棄物等の輸出入等の

規制に関する法律 第5条第3項  
第9条第2項の規定により申請します。

記

輸出 輸入 移動書類の交付番号	
輸出 輸入 移動書類の交付年月日	年 月 日
輸出 輸入 移動書類が汚損された年月日 失われた	年 月 日

- 注(1) ※印欄は、記入しないでください。  
 (2) 用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

## 様式第4（第3条関係）

## 様式第4（第3条関係）

※整理番号	
※受理年月日	年 月 日

移動書類  
 輸出移動書類の回復に関する届出書  
 輸入移動書類

年 月 日

経済産業大臣 殿

氏名又は名称  
 住所又は所在地  
 届出者 法人にあってはその代表者の氏名  
 担当者名  
 電話番号 ( )

移動書類  
 下記の輸出移動書類を回復したので、特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に  
 輸入移動書類

関する法律 第5条第4項  
 第9条第3項（法第16条において読み替えて準用する場合を含む。）

の規定により届け出ます。

## 記

輸出移動書類の交付番号 輸入	
輸出移動書類の交付年月日 輸入	年 月 日
輸出移動書類の再交付を受けた年月日 輸入	年 月 日
輸出移動書類を回復した年月日 輸入移動書類	年 月 日

- 注(1) ※印欄は、記入しないでください。  
 (2) 用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。  
 (3) 本届には、回復した輸出移動書類若しくは輸入移動書類又は移動書類を添付すること。  
 (4) 移動書類の回復の際には、交付番号、交付年月日、再交付を受けた年月日については記載の必要がないものとする。

様式第5（第4条関係）

## 輸入移動書類交付申請書

経済産業大臣殿

※ 交付番号	
※ 交付年月日	

申請者

記名又は署名 \_\_\_\_\_ 申請年月日 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

次の輸入の承認に係る特定有害廃棄物等について、輸入移動書類の交付を受けたいので、特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律に基づく届出等に関する省令第4条第1項の規定により、移動書類、別紙2及び別紙3を添えて申請します。  
なお、本輸入移動書類交付申請の内容は、当該特定有害廃棄物等の輸入承認を受けた内容と相違ありません。

輸入承認番号 \_\_\_\_\_ 輸入承認の日付 \_\_\_\_\_

※ 交付又は不交付

この輸入移動書類交付申請に係る移動書類は、輸入の承認に係る通告の内容と一致 するため、特定有害廃  
しない  
棄物等の輸出入等の規制に関する法律第9条第1項の規定により輸入移動書類を交付 する。  
しない。

経済産業大臣の記名押印

日 付 \_\_\_\_\_

資 格 \_\_\_\_\_

記名押印 \_\_\_\_\_

記入上の注意事項

- ※印の欄は、記入しないでください。
- 輸出国側で移動書類の交付がない場合には、別紙1に必要な事項を記載の上、これを移動書類として添付してください。
- 移動書類が別紙1に準じていない場合には、別紙1に必要な事項を記載の上、これを移動書類に添付してください。
- 別紙2は、申請時には記載は不要です。
- 移動書類の記載内容に追加・修正等がある場合は別紙3に記載してください。
- 用紙の大きさは日本産業規格A4とします。



別紙 1

特定有害廃棄物等の越境移動のための移動書類  
Movement document for transboundary movements/shipments of waste

1. 通告番号 <b>Corresponding to notification No:</b>		2. 移動番号/総回数 <b>Serial/total number of shipments:</b> /	
3. 輸出者 <b>Exporter - notifier</b> Registration No: 氏名/名称 Name: 住所/所在地 Address:  連絡責任者氏名 Contact person: Tel: Fax: E-mail:		4. 輸入者 <b>Importer - consignee</b> Registration No: 氏名/名称 Name: 住所/所在地 Address:  連絡責任者氏名 Contact person: Tel: Fax: E-mail:	
5. 実際の運搬量 <b>Actual quantity:</b> Tonnes(Mg): m <sup>3</sup> :		6. 実際の移動日 <b>Actual date of shipment:</b>	
7. 全てのこの包の形態 <b>Packaging</b> 形態 Type(s) <sup>(1)</sup> : この包数 Number of packages: 特別な取扱の指示 <b>Special handling requirements:</b> <sup>(2)</sup> Yes: <input type="checkbox"/> No: <input type="checkbox"/>			
8.(a) 第一運搬者 <b>1<sup>st</sup> Carrier</b> <sup>(3)</sup> : 登録番号 Registration No: 氏名/名称 Name: 住所/所在地 Address:  連絡責任者 Contact person: Tel: Fax: E-mail:	8.(b) 第二運搬者 <b>2<sup>nd</sup> Carrier</b> : 登録番号 Registration No: 氏名/名称 Name: 住所/所在地 Address:  連絡責任者 Contact person: Tel: Fax: E-mail:	8.(c) 第三運搬者 <b>3<sup>rd</sup> Carrier</b> : 登録番号 Registration No: 氏名/名称 Name: 住所/所在地 Address:  連絡責任者 Contact person: Tel: Fax: E-mail:	
運搬者が3者より多い場合 <b>More than 3 carriers</b> <sup>(2)</sup> <input type="checkbox"/>			
運搬手段 <b>Means of transport</b> <sup>(1)</sup> : 引渡しを受けた日付/運搬を開始した日付 <b>Date of receipt/transfer:</b>  署名 <b>Signature:</b>	運搬手段 <b>Means of transport</b> <sup>(1)</sup> : 引渡しを受けた日付/運搬を開始した日付 <b>Date of receipt/transfer:</b>  署名 <b>Signature:</b>	運搬手段 <b>Means of transport</b> <sup>(1)</sup> : 引渡しを受けた日付/運搬を開始した日付 <b>Date of receipt/transfer:</b>  署名 <b>Signature:</b>	
9. 全ての発生者-生産者 <b>Waste generator(s) - producer(s)</b> <sup>(5)</sup> : 登録番号 Registration No: 氏名/名称 Name: 住所/所在地 Address:  連絡責任者氏名 Contact person: Tel: Fax: E-mail: 発生場所 <b>Site of generation</b> <sup>(2)</sup> :		12. 廃棄物の名称及び組成 <b>Designation and composition of the waste</b> <sup>(2)</sup> :	
10. 処分施設 <b>Disposal facility</b> <input type="checkbox"/> 又は回収施設 <b>or recovery facility</b> <input type="checkbox"/> 登録番号 Registration No: 施設名 Name: 住所/所在地 Address:  連絡責任者 Contact person: Tel: Fax: E-mail: 実際の処分/回収の場所 <b>Actual site of disposal/recovery</b> <sup>(2)</sup> :		13. 物理的特性 <b>Physical characteristics</b> <sup>(1)</sup> :	
11. 全ての処分又は回収作業 <b>Disposal/recovery operation(s)</b> 分類コード D <b>D-code</b> / 分類コード R <b>R-code</b> <sup>(1)</sup> :		14. 廃棄物の同定 <b>Waste identification</b> 関連する分類記号欄に記入 *印は必須事項 (■ in relevant codes) (required to state) (i) バーゼル条約附属書 VIII (又は該当する場合 附属書 IX) Basel Annex VIII (or IX if applicable) *. (ii) OECD 分類コード ((i)に該当しない場合) OECD code (if different from (i)) *. (iii) EC 廃棄物一覧 EC list of wastes: (iv) 輸出国の法規による分類コード National code in country of export (v) 輸入国の法規による分類コード National code in country of import (vi) その他 (明細を記述のこと) Other (specify): (vii) Y 番号 Y-code *. (viii) H 番号 H-code *. (ix) 国際連合分類区分 UN class *. (x) 国際連合番号 UN Number: (xi) 国際連合品名 UN Shipping name: (xii) 輸出入統計品目 Customs code(s) (HS) *.	
15. 輸出者による申告 <b>Exporter's - notifier's / generator's - producer's</b> <sup>(4)</sup> <b>declaration:</b> 上記の情報は私の知る限りにおいて完全かつ正確であることを証明します。また、法的効力のある書面による契約義務条項が締結されていること、越境移動に対して適用される保険又は金銭的保証が有効であること、及び、関係国の権限ある当局から全ての必要な同意を得ていることを証明します。 I certify that the above information is complete and correct to my best knowledge. I also certify that legally enforceable written contractual obligations have been entered into, that any applicable insurance or other financial guarantee is in force covering the transboundary movement and that all necessary consents have been received from the competent authorities of the countries concerned. 氏名/名称 Name: 日付 Date: 署名 Signature:			
16. 越境移動の関係者による追加的な情報が必要な場合の使用欄 <b>For use by any person involved in the transboundary movement in case additional information is required</b>			
17. 輸入者による廃棄物の受領 (処分・回収施設での受領でない場合) 日付 Date: 氏名/名称 Name: 署名 Signature: <b>Shipment received by importer - consignee (if not facility):</b>			
処分施設又は回収施設の記入欄 <b>TO BE COMPLETED BY DISPOSAL / RECOVERY FACILITY</b>			
18. 廃棄物の受領 <b>Shipment received</b> 処分施設 <b>at disposal facility</b> <input type="checkbox"/> 又は回収施設 <b>or recovery facility</b> <input type="checkbox"/> 引渡しを受けた日付 <b>Date of reception:</b> 受入 <b>Accepted</b> <input type="checkbox"/> 拒否 <b>Rejected</b> * <input type="checkbox"/> *ただし権限のある当局に連絡すること <i>immediately contact competent authorities</i> 引渡しを受けた量 <b>Quantity received:</b> Tonnes (Mg): m <sup>3</sup> : 処分を予定している日付 <b>Approximate date of disposal/recovery:</b> 処分の方法 <b>Disposal/recovery operation</b> <sup>(1)</sup> : 氏名/名称 Name: 日付 Date: 署名 <b>Signature:</b>		19. 上記に記載した廃棄物について確かに処分又は回収しました。 <b>I certify that the disposal/recovery of the waste described above has been completed.</b> 氏名/名称 Name: 日付 Date: 署名及び押印 <b>Signature and stamp:</b>	

(1) 次ページの略語及び分類記号一覧を参照すること。See list of abbreviations and codes on the next page

(2) 必要な場合詳細を添付すること。Attach details if necessary

(3) 運搬者が3社より多い場合、第8欄(a, b, c)の必要事項と同様の情報を添付すること。If more than 3 carriers, attach information as required in blocks 8 (a, b, c).

(4) 非 OECD 加盟国向け輸出の際の必要事項 Required by the Basel Convention

(5) 複数の場合、一覧を添付すること。Attach list if more than one

税関の使用欄 FOR USE BY CUSTOMS OFFICES (if required by national legislation)			
<b>20. 輸出国又は出国税関</b> <b>Country of export - dispatch or customs office of exit</b> この移動書類に記載された廃棄物が出国した The waste described in this movement document left the country on: (日付) 署名 Signature: 押印 Stamp:		<b>21. 輸入国—最終目的地又は入国税関</b> <b>Country of import - destination or customs office of entry</b> この移動書類に記載された廃棄物が入国した The waste described in this movement document entered the country on: (日付) 署名 Signature: 押印 Stamp:	
22. 通過国税関の押印 Stamps of customs offices of transit countries			
国名 Name of country: 入国 Entry:		国名 Name of country: 入国 Entry:	
出国 Exit:		出国 Exit:	
国名 Name of country: 入国 Entry:		国名 Name of country: 入国 Entry:	
出国 Exit:		出国 Exit:	

移動書類で使用される略語及び分類記号一覧 List of Abbreviations and Codes Used in the Movement Document

処分作業 (第11欄) DISPOSAL OPERATIONS (block 11)

- D1 地中又は地上への投棄 (例えば、埋立て) Deposit into or onto land, (e.g., landfill, etc.)  
 D2 土壌処理 (例えば、液状又は泥状の廃棄物の土中における生物分解) Land treatment, (e.g. biodegradation of liquid or sludgy discards in soils, etc.)  
 D3 地中の深部への注入 (例えば、井戸、岩塩ドーム又は天然の貯留場所へのポンプ注送が可能な廃棄物の注入) Deep injection, (e.g., injection of pumpable discards into wells, salt domes or naturally occurring repositories, etc.)  
 D4 表面貯留 (例えば、液状又は泥状の廃棄物をくぼ地、池又は湖に貯留すること) Surface impoundment, (e.g., placement of liquid or sludge discards into pits, ponds or lagoons, etc.)  
 D5 特別に設計された処分場における埋立て (例えば、ふたをされ、かつ、相互に及び周囲から隔離されている遮水された区画群に埋立てること) Specially engineered landfill, (e.g., placement into lined discrete cells which are capped and isolated from one another and the environment), etc.  
 D6 海洋を除く水域への放出 Release into a water body except seas/oceans  
 D7 海洋への放出 (海底下への挿入を含む) Release into seas/oceans including sea-bed insertion  
 D8 この一覧において他に規定されていない生物学的処理であって、その結果生ずる最終的な化合物又は混合物がこの一覧に掲げるいずれかの作業方法によって廃棄されることとなるもの Biological treatment not specified elsewhere in this list which results in final compounds or mixtures which are discarded by means of any of the operations in this list  
 D9 この一覧において他に規定されていない物理化学的処理であって、その結果生ずる最終的な化合物又は混合物がこの一覧に掲げるいずれかの作業方法によって廃棄されることとなるもの (例えば、蒸発、乾燥、煨焼、中和、沈殿) Physico-chemical treatment not specified elsewhere in this list which results in final compounds or mixtures which are discarded by means of any of the operations in this list (e.g., evaporation, drying, calcination, neutralization, precipitation, etc.)  
 D10 陸上における焼却 Incineration on land  
 D11 海洋における焼却 Incineration at sea  
 D12 永久保管 (例えば、容器に入れ鉱坑において保管すること) Permanent storage, (e.g., emplacement of containers in a mine, etc.)  
 D13 この一覧に掲げるいずれかの作業に先立つ調合又は混合 Blending or mixing prior to submission to any of the operations in this list  
 D14 この一覧に掲げるいずれかの作業に先立つ梱包 Repackaging prior to submission to any of the operations in this list  
 D15 この一覧に掲げるいずれかの作業が行われるまでの間の保管 Storage pending any of the operations in this list

回収作業 (第11欄) RECOVERY OPERATIONS (block 11)

- R1 燃料としての利用 (直接焼却を除く。)又はエネルギーを得るための他の手段としての利用 (バーゼル条約及びOECD決定) 一主として燃料としての利用又はエネルギーを得るための他の手段としての利用 (EU) Use as a fuel (other than in direct incineration) or other means to generate energy (Basel/OECD) - Use principally as a fuel or other means to generate energy (EU)  
 R2 溶剤の回収利用又は再生 Solvent reclamation/regeneration  
 R3 溶剤として使用しない有機物の再生利用又は回収利用 Recycling/reclamation of organic substances which are not used as solvents  
 R4 金属及び金属化合物の再生利用又は回収利用 Recycling/reclamation of metals and metal compounds  
 R5 その他の無機物の再生利用又は回収利用 Recycling/reclamation of other inorganic materials  
 R6 酸又は塩基の再生 Regeneration of acids or bases  
 R7 汚染の除去のために使用した成分の回収 Recovery of components used for pollution abatement  
 R8 触媒からの成分の回収 Recovery of components from catalysts  
 R9 使用済みの油の精製又はその他の再利用 Used oil re-refining or other reuses of previously used oil  
 R10 農業又は生態系の改良に役立つ土壌処理 Land treatment resulting in benefit to agriculture or ecological improvement  
 R11 R1 から R10 までに掲げる作業から得られた残渣の利用 Uses of residual materials obtained from any of the operations numbered R1-R10  
 R12 R1 から R11 までに掲げる作業に提供するための廃棄物の交換 Exchange of wastes for submission to any of the operations numbered R1-R11  
 R13 この一覧に掲げるいずれかの作業のための物の集積 Accumulation of material intended for any operation in this list

こん包の形態 (第7欄) PACKAGING TYPES (block 7)

1. ドラム缶 Drum 2. 木樽 Wooden barrel 3. ジェリー缶 Jerrican 4. 箱 Box 5. 袋 Bag 6. 混合こん包 Composite packaging 7. 圧縮容器 Pressure receptacle  
 8. ばら積み Bulk 9. その他 (明細を記入すること) Other (specify)

運送手段 (第8欄) MEANS OF TRANSPORT (block 8)

R = 道路 Road T = 鉄道 Train/rail S = 海路 Sea A = 空路 Air W = 内水航路 Inland waterways

物理的特性 (第13欄) PHYSICAL CHARACTERISTICS (block 13)

1. 粉状又は粉 Powdery / powder 2. 固体的 Solid 3. 高粘着性/糊状 Viscous / paste 4. 泥状 Sludgy 5. 液状 Liquid 6. ガス状 Gaseous  
 7. その他 (明細を記入すること) Other (specify)

H番号及び国際適合分類区分 (第14欄) H-CODE AND UN CLASS (block 14)

UN class	H-code	特性 Characteristics
1	H1	爆発性 Explosive
3	H3	引火性の液体 Flammable liquids
4.1	H4.1	可燃性の固体 Flammable solids
4.2	H4.2	自然発火しやすい物質又は廃棄物 Substances or wastes liable to spontaneous combustion
4.3	H4.3	水と作用して引火性のガスを発生する物質又は廃棄物 Substances or wastes which, in contact with water, emit flammable gases
5.1	H5.1	酸化性 Oxidizing
5.2	H5.2	有機過酸化物 Organic peroxides
6.1	H6.1	毒性 (急性) Poisonous (acute)
6.2	H6.2	病気をうつしやすい物質 Infectious substances
8	H8	腐食性 Corrosives
9	H10	空気又は水と作用することによる毒性ガスの発生 Liberation of toxic gases in contact with air or water
9	H11	毒性 (遅発性又は慢性) Toxic (delayed or chronic)
9	H12	生態毒性 Ecotoxic
9	H13	処分後、何らかの方法により、上記に掲げる特性を有する他の物 (例えば、浸出液) を生成することが可能な物 Capable, by any means, after disposal of yielding another material, e.g., leachate, which possesses any of the characteristics listed above

詳細に関して、特に廃棄物の同定 (第14欄) に関連するバーゼル条約附属書Ⅵ及びⅦの分類記号、OECD決定の分類記号及びY番号については、OECD及びバーゼル条約事務局のガイダンス又は手引書で見ることができる。Further information, in particular related to waste identification (block 14), i.e. on Basel Annexes VIII and IX codes, OECD codes and Y-codes, can be found in a Guidance/Instruction Manual available from the OECD and the Secretariat of the Basel Convention

別紙2

<運搬・処分に係る記載事項>

※輸入移動書類の交付後、貨物の運搬及び処分に係る事業者におかれては、それぞれ該当欄に必要事項を記載してください。記載事項が多く本欄に記載することが困難な場合は、必要事項を記載した別紙を添付することが可能です。

【運搬に係る記載事項】 輸入特定有害廃棄物等の全ての運搬事業者は、以下の項目をそれぞれ記載してください。

・氏名又は名称：

・引渡しを受けた日付

【処分に係る記載事項】 輸入特定有害廃棄物等の処分に係る事業者で、移動書類の第18欄及び第19欄に記載を行う処分施設以外に、処分を行った処分施設がある場合には、以下の項目をそれぞれ記載してください。

・氏名又は名称：

・引渡しを受けた日付：

・引渡しを受けた量：

・処分を行った日付：

・処分の方法：

別紙3

○移動書類の内容に追加、変更等ある場合は以下に記入してください。

様式第 6 (第 5 条関係)

※整理番号	
※受理年月日	年 月 日
※書換年月日	年 月 日

輸入移動書類

の記載内容と異なる運搬に関する届出書

移 動 書 類

年 月 日

経済産業大臣 殿

氏名又は名称  
住所又は所在地

届出者 法人にあつてはその代表者の氏名  
担当者名  
電話番号 ( )

下記の輸入移動書類又は再生利用等目的輸入事業者等が携帯する移動書類について、記載された内容と異なる運搬を行ったので、特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律第 10 条第 4 項（法第 16 条において読み替えて準用する場合を含む。）の規定により届け出ます。

記

輸入移動書類 の交付番号		
輸入移動書類 の交付年月日	年 月 日	
輸入移動書類 又は移動書類 に記載された 内容と異なる 運搬の内容		
輸入移動書類 又は移動書類 に記載されたる 内容と異なる 運搬を行った 理由	当該特定有害廃棄物等の運搬又は処分について特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律第 10 条第 3 項第 1 号の規定に基づく政令で定める法律の政令で定める規定の適用を受けたため。	
	適用された法律	
	適用された規定	
	当該特定有害廃棄物等の運搬又は処分について特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律第 17 条第 2 項の規定又は同項ただし書の政令で定める法律の政令で定める規定による命令がされたため。	
	命令の根拠となった法律	
	命令の根拠となった規定	
	命令の内容	

- 注 (1) ※印欄は、記入しないでください。  
 (2) 用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とします。  
 (3) 本届出書には、当該輸入移動書類又は当該再生利用等目的輸入事業者等が携帯する移動書類を添付すること。